

タイ・マヒドン大学にて「千葉大学バンコク・キャンパス」開所式を行いました。

千葉大学は、タイおよびアセアン地域の研究・教育交流を更に発展させることを目的として、マヒドン大学インターナショナルカレッジ(MUIC)内に「千葉大学バンコク・キャンパス」を開設し、2017年9月19日に開所式を行いました。

開所式は、千葉大学徳久剛史学長の挨拶で始まり、在タイ日本国大使館小林茂紀広報文化部長の来賓祝辞、日本学術振興会バンコク研究連絡センター山下邦明センター長、古屋寛子副センター長、千葉銀行バンコク駐在員事務所天野宏隆所長の来賓紹介、マヒドン大学 Banchong Mahaisavariya 学長の挨拶に続き、千葉大学高等教育研究機構 織田雄一教授より、千葉大学とマヒドン大学およびタイ国内協定校との交流の歴史、今後のバンコク・キャンパスの役割や活動について説明を行いました。



千葉大学 徳久剛史学長



在タイ日本国大使館 小林茂紀広報文化部長



マヒドン大学 Banchong Mahaisavariya 学長



MUIC Phitaya Charupoonphol 学部長



千葉大学高等教育研究機構 織田雄一教授



千葉大学、マヒドン大学、来賓記念写真



MUIC Phitaya Charupoonphol 学部長による乾杯後、レセプションには、マヒドン大学、MUIC 関係者、タイの大学間交流協定校関係者、千葉大学海外同窓生、MUIC 短期留学プログラム参加中の千葉大学学生等、およそ 100 名が出席し本学学生による千葉大学キャンパス紹介や、バンコク在住箏演奏家坪井紀子さんによる特別演奏も行われ、千葉大学小澤弘明副学長の閉会挨拶で幕を閉じました。



箏演奏家 坪井紀子氏



千葉大学 小澤弘明副学長



今後、千葉大学は、バンコク・キャンパスを全学的な国際教育の拠点とするとともに、このキャンパスを起点として、タイ及びアセアン地域における主要な研究機関との国際共同研究推進を目指しています。また、現地での留学に関する広報や相談、千葉大学タイ校友会の活動にも活用していく予定です。



千葉大学バンコク・キャンパスの様子